

令和 8 年度
学校経営計画



茅ヶ崎市立茅ヶ崎小学校
校長 工藤 裕一郎

1 学校経営計画策定の根拠となる法令・理念

教育基本法 <教育の目的>

（第一条）教育は、人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期して行われなければならない。

学校教育法 <第四章 小学校 教育の目的>

（第二十九条）小学校は、心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施すことを目的とする。

かながわの教育ビジョン <基本理念>

未来を拓く・創る・生きる 人間力あふれる かながわの人づくり
〔思いやる力〕〔たくましく生きる力〕〔社会とかかわる力〕

茅ヶ崎市公立学校教育目標

- 心もからだもすこやかな人になる。
- ゆたかで高い知性と品性をもった人になる。
- はたらく喜びを持ち、すすんで社会の発展に役立つ人になる。
- 心正しく明るい社会を築く人になる。
- 郷土を愛しその発展につとめる人になる。

茅ヶ崎市教育基本計画 <基本理念>

学びあい 育ちあい 支えあう 茅ヶ崎の教育を創造する
～豊かな人間性と自律性をはぐくむ～

<重点施策>

- 1 地域の教育資源を生かした学校運営
- 2 児童・生徒に寄り添った教育環境の充実
- 3 教職員の教育活動への支援

茅ヶ崎小学校教育信条

『至 誠』

誠実に心を尽くし、質の高い教育を実践する

誠意は 人の道なり 和は 協力なり

礼儀は 美なり 創意工夫は 進歩なり

2 学校教育目標

心身共にたくましく、自ら学ぶ、心豊かな子どもの育成

3 学校経営スローガン

幸福になる力（幸せ実行力）を養う学校づくり

4 学校経営方針

- (1) 子どもたちの成長を促し続ける。
- (2) すべての子どもを認め尊重し、社会性を育む。
- (3) 一人一人の子どものウェルビーイングを高める。
- (4) 子どもたちの主体的な学びを重んじる。
- (5) 子どもたちの豊かな感性や想像力を育む。
- (6) 保護者や地域等との相互理解及び連携・協働を大切にする。

5 目指す子ども像

- 思いやりを表現できる子ども
（想像力を発揮する）
- チャレンジする子ども
（自分の中に変化を起こす）
- 人や社会のために貢献できる子ども
（主体的に考え行動する）

6 目指す教師像

- 自らの行動で教えることができる教師
- 同僚性を重んじ、互いの強みを生かしあえる教師
- 人の可能性を信じ続ける教師

7 重点目標

○授業力の向上

- *児童の人間性を育む授業づくり
- *子どもの視点に立ったわかりやすい授業づくり
- *子どもたちの実感く「わかった!」「できた!」「なぜ?」>が伴う学びの創出

○**学級・学年経営の充実**

- * 学校・学年経営計画を基盤にした学級経営
- * 積極的なチャレンジを認め合う支持的風土の構築
- * 配慮を要する子どもへの適切かつ丁寧な対応
- * 時間と学習環境を大切にする学級経営

○**インクルーシブ教育の推進**

- * すべての子どもたちの学びの保障
- * 個々の子どもの教育的ニーズに応じた支援の充実
- * 合理的配慮と基礎的環境整備の充実
- * 交流及び共同学習の充実

○**児童指導・支援の充実**

- * 教職員による定期的な情報共有（支援会議の実施）
- * 相談・報告・連絡・記録の徹底
- * 様々な局面を想定した初期対応（事実確認の徹底・複数対応・早期対応）
- * 傾聴し受け止める姿勢の徹底（信頼関係の構築）
- * チーム対応（役割分担・対応方針の明確化）の徹底
- * 積極的な関係機関との連携

○**読書活動の充実**

- * 読書環境の整備
- * 読書活動指導協力者、読書ボランティアの活用
- * 読書活動による想像力の向上

○**保護者・地域連携の充実**

- * PTA との連携
- * 積極的人材活用と教育資源の開発
- * 地域行事への協力
- * 学校運営協議会を生かした学校運営の充実

8 信頼される学校づくりに向けた重点事項

○**教職員間の信頼関係の構築と組織力の向上**

- * 相互に生かし生かされ、力を発揮し合う風土づくり
- * 教職員自身の豊かな人間性の実現
- * 学びあい、高めあう教師集団の形成
- * 風通しのよい職場環境づくり

○**安全・安心な教育環境の確保**

- * 防災・防犯体制の整備

- *いじめの未然防止・早期発見・早期対応
- *学校事故根絶に向けた予防・普及・啓発
- *事故発生時の迅速かつ適切な対応
- *安全点検の徹底と環境の整備

○個人情報の管理

- *整理整頓の徹底とフォルダ（ファイル）管理
- *配付・提出物の管理
- *氏名・出席番号・枚数等の複数確認
- *鍵のかかる場所への保管
- *個人情報持ち出しの際の管理体制の構築
- *有意義な事故防止会議の推進

○適正な成績処理

- *指導・評価計画の啓発と説明責任＜妥当性・信頼性＞
- *チェック体制の確立
- *複数の目による複数回の確認の徹底